

なかま

雪原に 夏時間きて 行きまどい
高揚の 熱大空に 卒業す

祝 卒園 卒業 修了

ご卒業おめでとうございます！

人生の大きな節目を親子共々に迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。とりわけ卒業して新しい天地に羽ばたかれる皆さんには、これからの大飛躍を期待します。夢は大きく、日々を確実に！地球的に考えながら、多くの人と関わりながら活躍する皆さんの姿が想像できます。



行事予定

4月6日 入園式 15:00～ 入学式 13:30～
4月13日 選択教室、日本文化時事教室開始
5月4日 11日 参観日、懇談

入学式の予定は次の通りです。

入学式は4月6日13:30から、幼稚部も15:00からYvonne Theaterで行われます。当日は教科書や副教材が配布されます。教室訪問も予定されています。教室訪問は小学部(4～6)と中学部・高等部が14:45から15:00まで、小学部(1～3)とプリンストンコースが15:00から15:15まで行われます。算数数学の授業は4月14日から行います。

春休みの事務所は

通常の日程で業務しています。各種証明書の発行などで事務所を訪問される場合は、予め連絡の上おいでください。事務所電話 609-683-5080

平成26年度予定在籍数

○補習校部

小1-20 小2-13 小3-18 小4-24 小5-14
小6-9 中1-11 中2-12 中3-3

○幼稚部

年少-18 年中-20 年長-20

○プリンストンコース

小1年-13 小-26 中高-11

○高等部 18

○JASL 35

プリンストン日本語学校新聞



平成25年度 No.42号

平成26年3月16日

文責 長尾重範 nagao@pcjls.org

子育てシリーズ(6) 「いじめっこの育て方」

昔々築地の魚市場で、ある作業員がフォークリフトを使って、一緒に仕事している中国人を追いかけ回して大けがをさせるという事件が起きました。フォークリフトを使って追いかけた男は、安い賃金で働く中国人に自分の職を奪われるかもしれないと不安になって犯行に及んだのだといひます。

またまた昔の話です。警察が、殺人予告の郵便物を送りつけた人物を調べて分かった犯人は、郵便局に勤務する若い男でした。その男は上司に馬鹿にされてその不満を晴らすために犯行を思い付いたと供述しました。

この頃でもこのような話は時々耳にします。インターネット上で、自分の姿や身元が相手に分からないことをよいことにして、相手を誹謗中傷したり、うその犯人に仕立て上げて困らせ密かに楽しむといった手合いもいます。

これらの人たちにみられる共通する特徴は何でしょうか。それは、自分に自信が無かったり、社会的に認められていないという不安感が強かったりすることです。自信がないために周りを気にして安心を得ようとして、自分の地位を脅かす敵だと考える相手を排除しようとするのだと考えられます。学級などでいじめをしたり、授業妨害をしたりする人は、勉強や行動に自信がある人よりも、その逆の人が多いのもうなずける話です。

それではそのような困った人を作るにはどうすればよいのでしょうか。答えは簡単です、その人が自信をなくするように徹底して無視したり、他の人と比べて劣っていると繰り返し馬鹿にしたりして接すればよいのです。

逆に、いじめをしない人を育てるにはどうすればよいのか。それはどこまでも自信が持てるように、ほめて徹底して支えていくことにつきると思います。ほめたからといってそれでいつも成績が上がったり目に見えて走るのが早くなったりするわけではありませんが、ほめることで芽生える自信が、少々の困難ではくじけない、転んでも起き上がることができる、生きる力を与えてくれるのです。

いじめっ子は生来いじめっ子であるはずもなく、力強く優しい子になることはできます。しかし、いじめっ子に潜む深い闇を放置していると、長い人生を遠回りして生きることになるかもしれないなあと、いろいろな人の姿を見ていて思うのです。